

交通事故申立書

見舞金の請求にあたっては、原則交通事故証明書が必要になりますが、交通事故を警察に届け出なかった等により交通事故証明書が入手できない場合の特別措置として、この書類をもって事故を証明する書類に代えています。
本来、道路交通法第72条により、交通事故が発生した場合は、その車両の運転者等は警察へ届出をする義務がありますので、例え軽微な事故（自転車の単独事故等）であっても直ちに警察に届け出るようにしてください。

発生日時	令和 年 月 日	午前 午後	時 分	ころ	
発生場所					
事故の当事者	受傷者(本人)	住所	TEL () -		
		氏名	生年 月日	大正 平成 昭和 令和	年 月 日生
	事故時の状況	運転・同乗(運転者氏名)・歩行・その他 ()			
	車種	自動車・バイク・原付・自転車・電車・車いす・その他 ()			
相手方	住所	TEL () -			
	氏名	生年 月日	大正 平成 昭和 令和	年 月 日生	
	車種	自動車・バイク・原付・自転車・電車・車いす・その他 ()			
事故発生状況(詳しい状況と事故の原因がわかるように記入してください。)		(見取図)	事故現場が特定できる略図と事故の状況		
			書ききれない場合は、裏面に記入又は地図添付		
上記のとおり交通事故の申し立てをします。		令和 年 月 日			
申立者(被災者本人・親権者・その他 ())					
住所					
市長様	氏名		印		

(記号例)
自分 ●
相手 ○
事故発生 ×
進行方向 ↑
一時停止 ▼
横断歩道 目
信号 〇〇〇

○相手方、目撃者又は証人による証明(現場から救急搬送された場合は、「救急搬送証明書」をもって証明に代えることができます。)

(事故の発生を目撃又は認めた状況を記入してください。)	
上記のとおり交通事故の発生を 目撃し 認めました。 令和 年 月 日	
(相手方・目撃者・証人)	住所
氏名	印 TEL () -

※担当者による交通事故調査確認報告書

調査を行い、上記申立のとおり確認しました。
令和 年 月 日 調査担当者職氏名 印

(見取図) 事故現場が特定できる略図と事故の状況

		(記号例)
自	分	●
相	手	○
事故発生		×
進行方向		↑
一時停止		∟
横断歩道		≡
信号		□○○□